



2026年6月9日

各位

会社名：クマイ化学工業株式会社
代表者名：代表取締役社長 横山 優
(コード番号 4996 東証プライム)
問合せ先：総務部長 山田幸司
(TEL. 03-3822-5036)

2026年10月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年12月12日に公表しました2026年10月期第2四半期(中間期)の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年10月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正

(2025年11月1日～2026年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	92,800	6,100	8,200	4,400	36.54
今回修正予想(B)	102,900	10,400	13,700	8,700	72.24
増減額(B-A)	10,100	4,300	5,500	4,300	—
増減率(%)	10.9	70.5	67.1	97.7	—
(ご参考)前中間期実績 (2025年10月期)	96,177	9,442	8,291	6,274	52.11

2. 修正の理由

2026年10月期第2四半期(中間期)の売上高は、農薬及び農業関連事業において主力製品アクシーブのジェネリック品の米国市場参入前の販売促進により出荷が前倒しになったことに加え、化粧品事業の販売が好調に推移したことから予想を大幅に上回る見込みであります。利益につきましては、営業利益、経常利益ともに大幅な増益となる見込みであります。これは売上の増加に加え、アクシーブの前倒し出荷により利益を確保したことによるものです。また、親会社株主に帰属する中間純利益につきましても、減損損失及び構造改革費用等の特別損失の計上はありましたが大幅な増益となる見込みであります。

なお、通期の業績につきましては、中東情勢の緊迫化および紛争の長期化により、当社事業への影響が想定されるものの、その影響の程度については精査中であることから、2025年12月12日に公表しました業績予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

- ※ 当社は2026年10月期第2四半期(中間期)において、減損損失及び構造改革費用等の特別損失を計上する見込みであります。詳細につきましては、本日(2026年6月9日)に公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。
- ※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上